

Step

おすすめの受験対策

Step1 技術士を目指す第一歩＝第一次試験受験

- ①技術士になるには原則として第一次試験合格が必要。
- ②受験資格は実務経験・学歴等不問。専門科目の大きくくり化が検討されているので、試験改正前に受験して合格を狙う。
- ③第二次試験受験に際して、第一次試験の合格部門は問われない。合格の可能性が高い部門を選択する。
- ④第一次試験の学習範囲は広い。早めの受験決意と早めの学習スタートが大事。

無料ガイダンスやセミナーで技術士第一次試験の概要と対策のポイントを理解する。
「技術士第一次試験合格のポイント」(6月に実施)
「2023年度の技術士試験はこうなる！」(10月～2月に実施)

過年度問題を研究する。
過年度問題集(解答・解説付き)
『技術士第一次試験専門科目解答解説集』

現在の実力をチェックする。
「技術士第一次試験模擬試験」

Step2 第一次受験申込(6月)

- ①受付期間を確認のうえ、余裕を持って準備する。
- ②受験部門の選択は慎重に。過年度の専門科目問題をチェックして、どの部門を受けるかよく考えて決定すること。

〔通信教育講座・どの講座も申込後すぐに学習がスタートします〕

技術士第一次試験
合格パーフェクトコース

技術士第一次試験
完全合格対策講座

添削3回

添削3回

第1回実力確認模擬試験
7月1日(土)東京または在宅

第1回スクーリング(東京)
7月22日(土)会場・ライブ

第1回スクーリング(東京)
7月22日(土)
会場スクーリングをライブ配信

スクーリング内容は
パーフェクトコースと同じ

動画配信 専門科目
7月末から試験前日まで何度
でも視聴できます。(予定)

動画配信 専門科目
7月末から試験前日まで何度
でも視聴できます。(予定)

動画配信 専門科目
7月末から試験前日まで何度
でも視聴できます。(予定)

第2回スクーリング(東京)
8月5日(土)会場・ライブ

第2回スクーリング(東京)
8月5日(土)会場スクーリング
をライブ配信

第3回スクーリング(東京)
8月26日(土)会場※

第2回スクーリング(東京)
8月5日(土)会場スクーリング
をライブ配信

第3回スクーリング(東京)
8月26日(土)会場※

第3回スクーリング(東京)
8月26日(土)会場スクーリング※

技術士第一次試験
合格対策講座
添削3回・随時開講

専門科目対策②
※金属、農業、森林、水産、情報工学、応用理学、
生物工学、原子力・放射線はオンライン講義です。
8月27日(日)に機械、電気電子、化学、上下水道、
衛生工学、経営工学、環境はオンライン開催あり。
建設部門は会場受講、ライブ配信あり。

第4回スクーリング(東京)
9月2日(土)、9月3日(日)会場・動画配信

第4回スクーリング(東京)
9月2日(土)、9月3日(日)会場・動画配信

第5回スクーリング(東京)
9月9日(土)会場・動画配信

第2回試験直前模擬試験
10月29日(日)東京または在宅

Step3 受験学習

- ①Step1の早い時期から学習を始める。毎日の学習を継続することが基礎力の形成になる。
- ②各科目の試験内容をチェックし、特に苦手な科目を重点的に学習を行う。
- ③試験日が近づいたら、過年度問題や予想問題を使って演習主体の学習を加える。自分の得意・不得意を踏まえ、合格するためには何を集中的に学習しなければならないかをよく考えて対策を立てる。

Step4 試験日(11月)

- ①問題の選択指定数は厳守。指定数を超えて解答すると失格になる。マークシートの塗りミスにも注意。
- ②自己採点用として、問題用紙に解答した番号をチェックしておく。試験日から1週間後に正解が発表になる。
- ③試験から1週間後の正答発表で、合否の見当はつく。合格ラインに達しているようであれば、次のステップである第二次試験の対策を開始する。2月の合格発表からでは、第二次試験まで5か月しかない。早めの学習スタートが大切。

Step5 合格発表(2月)

合格発表日に合格を確認したら、本格的に第二次試験の学習に取り組む。不合格であったら、敗因をよく考え来年は必ず合格を。

次ページを参考に第二次試験対策へのステップを進めてください。